

2021年度 ESD ティーチャープログラム 長野会場 開催要項

1. 目的と内容

2015年に開催された国連持続可能な開発サミットにおいて「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択され、その中心が持続可能な開発目標（SDGs）である。日本においても、学習指導要領の前文に「持続可能な社会の創り手」の育成が明記されるなど、持続可能な社会づくりにおいて教育が担う役割には大きなものがある。本プログラムは、持続可能な社会の担い手を育成する教育であるESD（Education for Sustainable Development）を適切に指導できる教員に求められる資質・能力を明らかにし、その力量形成を目的に以下の内容で実施するものである。

（1）SDGsの理解促進、（2）ESDの学習理論、（3）優良実践事例の分析、（4）単元構想案の相互検討とESD学習指導案の作成、（5）ESD学習指導案の相互検討

5回の研修に参加し、毎回のミニレポートを作成すると共に、ESD学習指導案を作成した現職教員等には、奈良教育大学学長より、「ESDティーチャー」の認定証を授与する。また7回の研修に参加し、ミニレポートを作成すると共に、授業実践を行い、その実践報告書を作成した現職教員等には、奈良教育大学学長より、「ESDマスター」の認定証を授与する。

2. 主催 奈良教育大学・近畿ESDコンソーシアム
共催 山ノ内町教育委員会、信州ESDコンソーシアム

3. 対象 現職教員等15名程度

4. 開催日時と研修内容・担当者

研修①（SDGsの理解促進）：7月29日（木）10時～12時（オンライン方式）

担当者 奈良教育大学・大西浩明・中澤静男

研修②（ESDの学習理論）：7月30日（金）13時00分～14時45分（オンライン方式）

担当者 奈良教育大学・大西浩明・中澤静男

研修③（優良実践事例の分析）：7月30日（金）15時～17時（オンライン方式）

担当者 奈良教育大学・大西浩明・中澤静男

研修④（単元構想案の相互検討）：8月5日（木）9時30分～12時（オンライン方式）

担当者 信州大学 水谷瑞希氏

奈良教育大学・大西浩明・中澤静男

研修⑤（ESD学習指導案の相互検討）：10月2日（土）9時30分～12時（対面方式）

担当者 信州大学 水谷瑞希氏

奈良教育大学・大西浩明

※研修①・②・③については、参加出来なかった方は、オンデマンド方式で受講し、8月4日までにレポートを提出していただきます。

5. 会場：長野県山ノ内町立南小学校（長野県下高井郡山ノ内町佐野1181）

6. 参加料：無料

7. 参加申し込み 下記の申込フォームよりお申込みください。（締切日7月27日）

https://jisedai.nara-edu.ac.jp/open/netcommons/htdocs/?page_id=770



8. 作成したESD学習指導案の送付先

奈良教育大学 教育研究支援課 ESD事務担当：西田 k-soumu@nara-edu.ac.jp

9. ESDティーチャー認定証について

3月末に送付予定